



第80回国民スポーツ大会
青森県準備委員会

第3回式典専門委員会

書面開催資料

書面決議書締切：令和3年12月1日（水）



「アップリート君」

青の煌めき^{きら}あおもり国スポ

2026

翔ける未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 第3回式典専門委員会資料目次

- 書面開催項目 P.1

- 委員名簿 P.2

- 説明・報告事項
 - 1 第80回国民スポーツ大会準備経過 P.3

- 審議事項
 - 1 第80回国民スポーツ大会式典基本計画（案） P.10

- 第80回国民スポーツ大会式典基本計画（案）（別冊）

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会
第3回式典専門委員会 項目

期日：令和3年12月1日（水）

1 説明・報告事項

- (1) 第80回国民スポーツ大会準備経過

2 審議事項

- (1) 第80回国民スポーツ大会式典基本計画（案）

式典専門委員会 委員名簿

(順不同：敬称略)

分野	機関・団体名及び役職名	氏名
市町村関係	青森市経済部地域スポーツ課 課長	遠嶋 祥剛
体育・スポーツ 関係	公益財団法人 青森県スポーツ協会 副会長	大沢 陽子
	特定非営利活動法人 青森県スポーツ・レクリエーション連盟 事務局長	葛西のり子
	青森県女子体育連盟 会長	増田あけみ
	青森県体操協会 理事	荒川 栄
	青森県エアロビック連盟 理事	中村 俊子
学校関係	青森県小学校長会 対策部部長	成田 達哉
	青森県中学校長会 広報委員長	笹 弘道
	青森県高等学校長協会 常任理事	古川 浩樹
	青森県私立中学高等学校長協会 理事	笹木 正信
学識経験者	青森大学社会学部 特任教授	笠島 明
経済・産業、 社会教育関係	一般社団法人 青森県文化振興会議 専務理事	岸里フミエ
	青森県吹奏楽連盟 理事長	鳴海 憲孝
	青森県合唱連盟 理事長	辻村 成子
報道関係	日本放送協会青森放送局 放送部長	河野 糧祐
県関係	県民生活文化課 課長	館 栄
	障害福祉課 課長	大水 康治
	県警察本部警務部警務課 課長	工藤 昭幸

第 80 回 国民スポーツ大会 準備経過

年 月 日	内 容
平成 25 年 6 月 24 日	公益財団法人青森県体育協会（以下「県体育協会」とする。）が、平成 37 年に開催の第 80 回国民体育大会本大会の招致に関する要望書を県、県議会及び県教育委員会に提出
平成 26 年 6 月 28 日 ～平成 27 年 7 月 23 日	県教育委員会において、青森県国体検討懇話会を設置し、「青森県らしい国体のあり方」等について検討（全 6 回開催）
8 月 26 日	青森県国体検討懇話会の検討結果報告書について、同懇話会座長が知事及び教育長に報告
9 月 10 日	平成 27 年度第 2 回青森県総合教育会議において、第 80 回国民体育大会本大会の招致について知事と教育委員会が協議
9 月 18 日	平成 27 年 9 月青森県議会第 283 回定例会冒頭の提出議案知事説明において、知事が平成 37 年に開催される第 80 回国民体育大会本大会の本県招致について表明
10 月 9 日	同上定例会において、県議会が「第 80 回国民体育大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
11 月 20 日	知事、教育長、県体育協会会長が、文部科学省と公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出
平成 28 年 1 月 13 日	公益財団法人日本体育協会理事会において、開催申請書提出順序の了解（開催内々定）
4 月 1 日	県教育庁スポーツ健康課内に国体準備室を設置（5 名体制）
8 月 31 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会設立総会・第 1 回総会及び第 1 回常任委員会を開催
10 月 21 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回総務企画専門委員会を開催
10 月 25 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回競技運営専門委員会を開催
11 月 10 日	第 80 回国民体育大会市町村担当者会議及び競技団体担当者会議を開催
平成 29 年 3 月 28 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総務企画専門委員会を開催
4 月 1 日	国体準備室員を増員（7 名体制）
4 月 19 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回常任委員会を開催
5 月 24 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総会を開催
7 月 13 日	第 80 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回競技運営専門委員会を開催

年 月 日	内 容
7月20日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回広報・県民運動専門委員会を開催
8月30日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回施設専門委員会を開催
10月23日	第80回国民体育大会第1回会場地市町村・競技団体担当者会議を開催
10月26日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催
11月1日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
12月12日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
12月18日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回広報・県民運動専門委員会を開催
平成30年 1月15日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回常任委員会を開催
1月22日	第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会第1回開催基本構想策定検討部会を開催
1月24日	第80回国民体育大会第1回公開競技・デモンストラーションスポーツ担当者会議及び第2回市町村担当者会議を開催
3月14日	第80回国民体育大会青森県準備委員会総務企画専門委員会第2回開催基本構想策定検討部会を開催
4月1日	国体準備室員を増員（8名体制）
5月14日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催
5月15日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回広報・県民運動専門委員会を開催
6月6日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第4回常任委員会を開催
7月10日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第3回総会を開催
8月30日	第80回国民体育大会青森県準備委員会を第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会に改称
9月5日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回施設専門委員会を開催
10月18日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催
11月1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回広報・県民運動専門委員会を開催
〃	国体準備室を国民スポーツ大会準備室に改称

年 月 日	内 容
1 1 月 1 6 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 6 回総務企画専門委員会を開催
1 2 月 2 1 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 5 回常任委員会を開催
平成 3 1 年 3 月 2 8 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 5 回競技運営専門委員会を開催
4 月 1 日	県教育委員会から業務を移管し、県企画政策部に国民スポーツ大会準備室を設置（1 4 名体制）
4 月 2 2 日	第 8 0 回国民スポーツ大会第 2 回会場地市町村担当者会議を開催
令和元年 5 月 9 日	中央競技団体正規視察（ゴルフ）
5 月 1 0 日	
5 月 1 6 日	中央競技団体正規視察（卓球）
5 月 2 2 日	中央競技団体正規視察（バドミントン）
5 月 2 3 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 7 回総務企画専門委員会を開催
5 月 2 4 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 5 回広報・県民運動専門委員会を開催
5 月 2 8 日	中央競技団体正規視察（高等学校野球）
5 月 2 9 日	
6 月 1 4 日	第 8 0 回国民スポーツ大会青森県準備委員会第 6 回常任委員会を開催
6 月 2 0 日	中央競技団体正規視察（カヌー）
6 月 2 0 日	中央競技団体正規視察（セーリング）
6 月 2 6 日	中央競技団体正規視察（弓道）
6 月 2 7 日	中央競技団体正規視察（スポーツクライミング）
7 月 1 日	中央競技団体正規視察（ソフトボール）
7 月 2 日	
7 月 3 日	
7 月 3 日	中央競技団体正規視察（テニス）
7 月 4 日	中央競技団体正規視察（サッカー）
7 月 5 日	
7 月 1 0 日	中央競技団体正規視察（ラグビーフットボール）
7 月 1 1 日	
7 月 1 8 日	中央競技団体正規視察（ソフトテニス）
7 月 2 2 日	中央競技団体正規視察（自転車）
7 月 2 3 日	
7 月 2 6 日	中央競技団体正規視察（クレール射撃）

年 月 日	内 容
7月29日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回総会を開催
7月30日	中央競技団体正規視察（剣道）
7月30日	中央競技団体正規視察（体操）
8月2日	中央競技団体正規視察（ホッケー）
8月9日	中央競技団体正規視察（フェンシング）
8月15日	中央競技団体正規視察（相撲）
8月19日	中央競技団体正規視察（陸上競技）
8月23日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回宿泊専門委員会を開催
8月29日	中央競技団体正規視察（空手道）
8月30日	中央競技団体正規視察（なぎなた）
9月3日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回輸送・交通専門委員会を開催
9月11日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回式典専門委員会を開催
9月26日	中央競技団体正規視察（銃剣道）
10月8日	中央競技団体正規視察（ボート）
10月9日	中央競技団体正規視察（バレーボール）
10月10日	
10月15日	中央競技団体正規視察（ハンドボール）
10月17日	中央競技団体正規視察（レスリング）
10月23日	中央競技団体正規視察（柔道）
10月29日	中央競技団体正規視察（ウエイトリフティング）
10月30日	中央競技団体正規視察（軟式野球）
10月31日	
10月31日	公益財団法人日本スポーツ協会が、知事、公益財団法人青森県スポーツ協会会長、教育長に第80回国民スポーツ大会冬季大会の開催を依頼
11月1日	中央競技団体正規視察（アーチェリー）
11月6日	中央競技団体正規視察（ライフル射撃）
11月7日	
11月13日	中央競技団体正規視察（ボウリング）
11月20日	中央競技団体正規視察（トライアスロン）
11月27日	中央競技団体正規視察（馬術）

年 月 日	内 容
1 1 月 2 8 日	令和元年11月青森県議会第300回定例会の一般質問において知事が第80回国民スポーツ大会冬季大会を開催することについて表明
1 2 月 1 6 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回広報・県民運動専門委員会を開催
令和2年 1 月 1 4 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回常任委員会を開催
1 月 1 5 日	中央競技団体正規視察（バスケットボール）
1 月 1 6 日	
2 月 1 3 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回競技運営専門委員会を開催
2 月 2 8 日	中央競技団体正規視察（水泳・飛込）
4 月 1 日	国民スポーツ大会準備室員を増員（19名体制）
4 月 2 4 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第3回施設専門委員会を開催（書面決議）
5 月 1 1 日	第80回国民スポーツ大会第3回会場地市町村担当者会議を開催（書面開催）
5 月 1 5 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回総務企画専門委員会を開催（書面決議）
5 月 2 8 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回広報・県民運動専門委員会を開催（書面決議）
6 月 1 日	知事、教育長、県スポーツ協会会長が、文部科学省と公益財団法人日本スポーツ協会に開催申請書を提出
6 月 1 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回常任委員会を開催（書面決議）
6 月 2 6 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第7回競技運営専門委員会を開催（書面決議）
7 月 2 2 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回総会を開催（書面決議）
9 月 2 5 日	公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、鹿児島県、及び公益財団法人日本障がい者スポーツ協会の4者が第75回鹿児島国体を令和5年に開催することを決定し、これにより第80回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）を令和8年に一年延期することが決定
1 0 月 8 日	公益財団法人日本スポーツ協会臨時理事会において、第80回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）の開催地として内定
1 0 月 2 7 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回警備・消防専門委員会を開催
1 0 月 2 8 日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回医事・衛生専門委員会を開催

年	月	日	内 容
	12月	1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回水泳（飛込）競技運営専門委員会を開催（書面決議）
		〃	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回馬術競技運営専門委員会を開催（書面決議）
	12月	21日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第1回馬術競技運営専門委員会馬事衛生部会を開催（書面開催）
	12月	22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回宿泊専門委員会を開催
令和3年	1月	13日	令和2年度第2回国体開催県検討会議を開催（オンライン開催）
	1月	20日	第80回国民スポーツ大会第3回市町村担当者会議・第3回競技団体担当者会議を開催
	1月	22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第9回総務企画専門委員会を開催
	2月	1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第9回常任委員会を開催
	4月	19日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回広報・県民運動専門委員会を開催
	4月	27日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第4回施設専門委員会を開催
	5月	28日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第8回競技運営専門委員会を開催
	6月	9日	令和3年度第1回国体開催県検討会議を開催（オンライン開催）
	7月	9日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第6回総会を開催（書面決議）
	7月	30日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回輸送・交通専門委員会を開催（書面決議）
	9月	9日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回式典専門委員会を開催（書面決議）
	9月	16日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回馬事衛生部会を開催（書面決議）
	9月	30日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回水泳（飛込）競技運営専門委員会を開催（書面決議）
	10月	26日	中央競技団体正規視察（水泳（競泳・水球・AS・OWS））
	10月	29日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回馬術競技運営専門委員会を開催（書面決議）
	10月	29日	第80回国民スポーツ大会第4回市町村担当者会議を開催（web説明）

年 月 日	内 容
10月29日	第80回国民スポーツ大会第4回会場地市町村担当者会議・第4回競技団体担当者会議を開催（web説明）
10月29日	第80回国民スポーツ大会第1回会場地市町村宿泊・輸送担当者会議を開催（web説明）
11月17日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第9回競技運営専門委員会を開催（書面決議）
11月22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回医事・衛生専門委員会を開催（書面開催）
11月22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第3回宿泊専門委員会を開催（書面開催）
11月22日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第2回警備・消防専門委員会を開催（書面決議）
11月26日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第9回広報・県民運動専門委員会を開催（書面決議）
11月26日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第10回総務企画専門委員会を開催（書面決議）

第80回国民スポーツ大会式典基本計画（案）

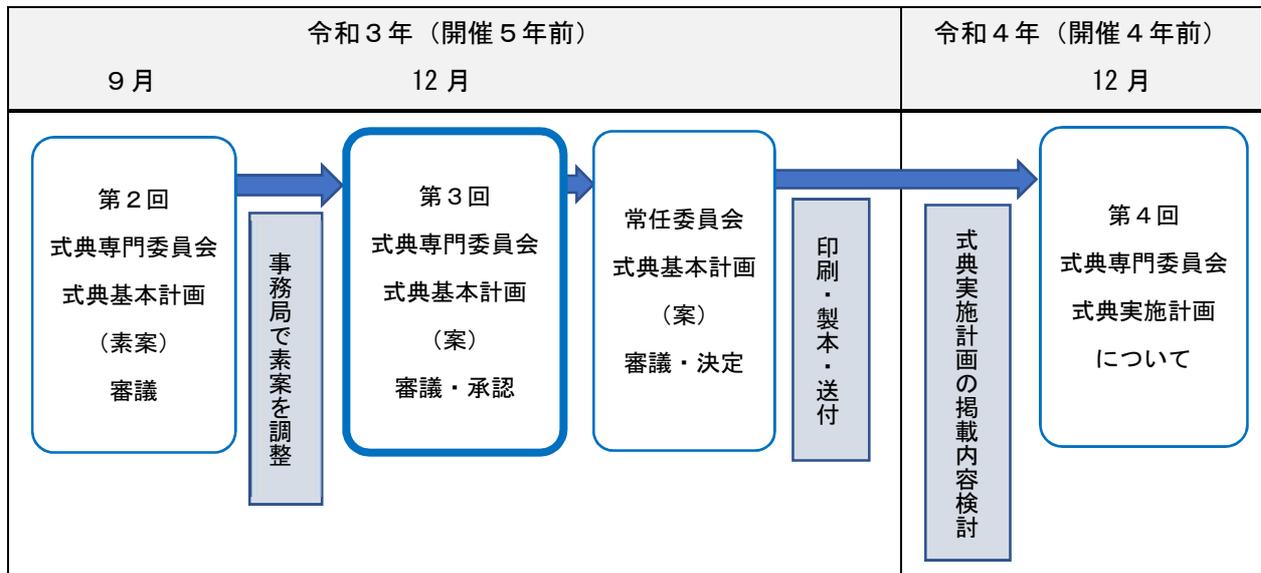
1 式典基本計画（案）について

第2回式典専門委員会で提示した式典基本計画（素案）に対する各委員からの御意見・御要望は、素案を変更することなく調整が済みました。その後、事務局で掲載内容の文言等について整理し、変更・修正を加えた「式典基本計画（案）」を作成しました。

	主な変更点
表紙	国スポと障スポの愛称とマスコットを追加
目次	1 「青の煌めきあおもり国スポ・青の煌めきあおもり障スポの概要」 ⇒ 1 「第80回国民スポーツ大会・第25回全国障害者スポーツ大会の概要」へ変更
P 2	項目 1 「青の煌めきあおもり国スポ・青の煌めきあおもり障スポの概要」 ⇒ 1 「第80回国民スポーツ大会・第25回全国障害者スポーツ大会の概要」へ変更 大会愛称の趣旨を一つに集約 ⇒ 「～豊かな自然に恵まれた青森県で、参加するすべての人々が～」へ変更
P 11	青森県旗・参加都道府県旗・会場地市町村旗掲揚及び降納「青森県民歌」 ⇒ 「青森県民の歌『青い森のメッセージ』」へ変更 総合閉会式・閉会式の閉式通告「ファンファーレVI」 ⇒ 総合開会式・開会式の閉式通告と同じ「ファンファーレIV」へ変更
追加	第80回国民スポーツ大会会場地市町村選定状況（市町村図） ⇒ 最終ページに見開きで掲載

上記の変更内容と、その他文言等の修正箇所にはアンダーラインを引いております。

2 今後のスケジュール（予定）



第80回国民スポーツ大会

式典基本計画(案)

青の煌めき^{きら}あおもり国スポ・障スポ

2026 翔ける未来へ縄文の風に乗って



目次

式典基本計画策定にあたって	1
1 第80回国民スポーツ大会・第25回全国障害者スポーツ大会の概要	2
2 式典の概要	4
3 総合開会式・開会式	5
4 総合閉会式・閉会式	7
5 式典演技（式典前演技・歓迎演技）	9
6 式典音楽	10
7 各競技会の表彰式	12
8 炬火イベント	13
9 式典に係る今後のスケジュール	14

式典基本計画策定にあたって

第80回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）の冬季大会及び本大会が、令和8年（2026年）に本県で開催することとなりました。本県での開催は、昭和52年（1977年）に初の完全国体となる「あすなろ国体」が開催されて以来49年ぶりとなり、国スポとしては、初の完全国スポとなります。

また、第25回全国障害者スポーツ大会（以下「障スポ」という。）についても、同年に本県で開催されることとなりました。

本県は、国スポの愛称を「青の煌めきあおもり国スポ」、障スポの愛称を「青の煌めきあおもり障スポ」と定め、「オールあおもりで感動を創出し、県民のレガシー（遺産）とする」を基本目標に掲げ、「県民の誰もがスポーツに親しむ国スポ」「県民が自発的、積極的に参加する国スポ」「来県者を熱い心でおもてなしする国スポ」の3つの項目を柱として、「スポーツが盛んな青森県」の実現に向けて県民の総力を結集し、大会の成功を目指します。

総合開・閉会式をはじめとする式典は、あおもりの美しい自然や悠久の歴史・文化を全国から訪れる多くの人々に発信する絶好の機会となります。そこで、県民一人ひとりの総力を結集し、地域の特徴を生かして来県者を熱いおもてなしの心で迎えるとともに交流の輪を広げ、あおもりのあらゆる魅力を最大限にアピールする場としながら、参加するすべての人々の元気な姿が輝く式典にしたいと考えています。

式典基本計画は、「式典基本方針」を踏まえ、式典の具体的な内容について基本的な考え方を明示し、式典全体の準備の円滑な推進を図るために策定するものです。



昭和52年（1977年）「あすなろ国体」
～『青森県史資料編近現代6 高度経済成長期の青森県』より～

1 第80回国民スポーツ大会・第25回全国障害者スポーツ大会の概要

●大会名・開催時期・実施競技 ※開催時期は令和5年（2023年）度に決定

第80回国民スポーツ大会（青の煌めきあおもり国スポ）

【開催時期】

冬季大会：令和7年（2025年）12月～令和8年（2026年）2月末
日の5日間以内

本大会：令和8年（2026年）9月中旬～10月中旬の11日間以内

【総合開・閉会式会場】カクヒログループアスレチックスタジアム

【実施競技】正式競技 37競技 冬季大会の正式競技 3競技
特別競技 1競技
公開競技 7競技
デモンストレーションスポーツ 39競技

第25回全国障害者スポーツ大会（青の煌めきあおもり障スポ）

【開催時期】国民スポーツ大会本大会の直後を原則として3日間

【開・閉会式会場】カクヒログループアスレチックスタジアム

【実施競技】正式競技 14競技
オープン競技 未定 ※令和6年（2024年）度に決定

●大会愛称

青の煌めきあおもり国スポ

青の煌めきあおもり障スポ

青い空、青い海や湖、青い山並など美しく豊かな自然に恵まれた青森県で、参加するすべての人々が、交流を深め、感動を創出し、いきいきと煌めくような大会を目指します。

●スローガン

翔ける未来へ縄文の風に乗って

縄文時代の遺跡が数多く存在する青森から、新たな歴史と感動を全国に向けて発信し、未来につなげていきたいという願いを込めています。

●マスコットキャラクター



アップリート君

「アップリート君」は、平成19年に青森県で開催された全国スポーツ・レクリエーション祭のマスコットキャラクターとして誕生しました。

特徴ある県の形と、ハチマキの中央にある「りんご」で青森県を表現し、可愛らしく魅力あふれるキャラクターとして県民に親しまれ、祭典終了後の平成20年からは、県民のスポーツ・健康づくりのマスコットとして引き続き活躍しています。

●イメージソング

「翔ける未来へ」

作詞：井元 仁江

作曲：T. M i k a m i

編曲：多田 慎也、島田 尚

歌：RINGOMUSUME（りんご娘）

2 式典の概要

国スポ・障スポの式典は、開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成します。

国スポ・障スポ共通のスローガン「翔ける未来へ縄文の風に乗って」のもと、あおもりの多彩な魅力を全国に発信する式典とします。

(1) 式典テーマ

翔ける未来へ縄文の風に乗って

(2) 式典の基本的な考え方

① 県民一人ひとりが持つ力を結集し、創意工夫を凝らしながら感動を創出するとともに、県民の元気な姿が輝く式典

- ・県民一人ひとりが持つ知恵や創意工夫を結集し、簡素化に努めながらもみんなで感動を創り出し、喜びを分かち合える式典を目指します。
- ・県民の元気で活力ある姿がいきいきと輝く式典を目指します。

② 四季折々の美しい自然、豊かな食と物産に恵まれ、悠久の歴史と文化が息づくあおもりのあらゆる魅力を全国へ発信する式典

- ・美しい自然や悠久の歴史と文化を表現して全国へ発信するとともに、あおもりのあらゆる魅力を体感できる式典を目指します。
- ・参加するすべての人々があおもりの良さを再認識し、その素晴らしさに誇りを持つことができる式典を目指します。

③ 来県者を熱いおもてなしの心で迎えるとともに、参加する人々の交流の輪が広がる式典

- ・県民による熱いおもてなしの心で来県者を歓迎し、心のこもった式典を目指します。
- ・全国から集う選手・観客をはじめ参加する人々の絆を深め、出会いを通して交流の輪が広がり、レガシー（遺産）となる式典を目指します。

3 総合開会式・開会式

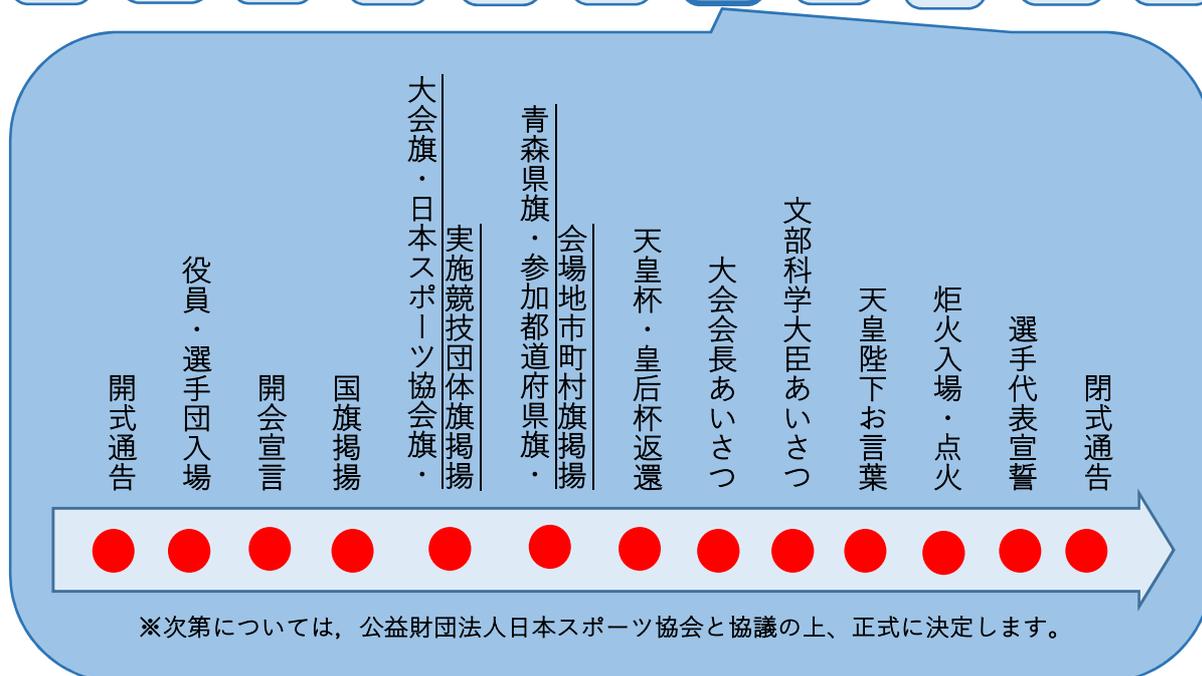
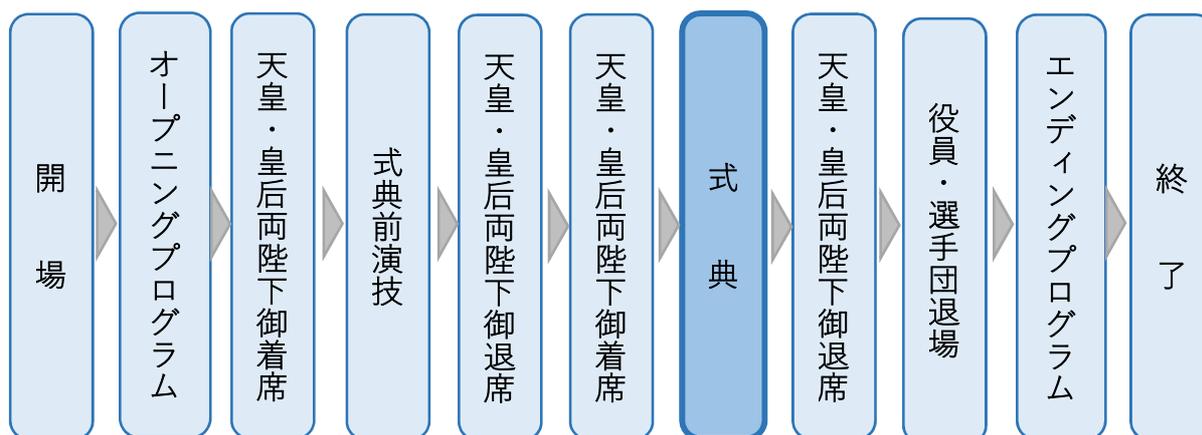
(1) 基本的な考え方（国スポ・障スポ共通）

- ① 県民総参加のもと、総力を結集して選手・参加者へエールを送り、国スポ・障スポへの期待感と感動を創出する内容とします。
- ② 自然、歴史、文化といったあらゆる魅力を表現し、躍動するあおもりを全国へ発信する内容とします。
- ③ スポーツを通じたつながりが貴重な財産となり、次代を担う子どもたちに夢や希望を与えるとともに、県民がスポーツに親しむきっかけになるような内容とします。



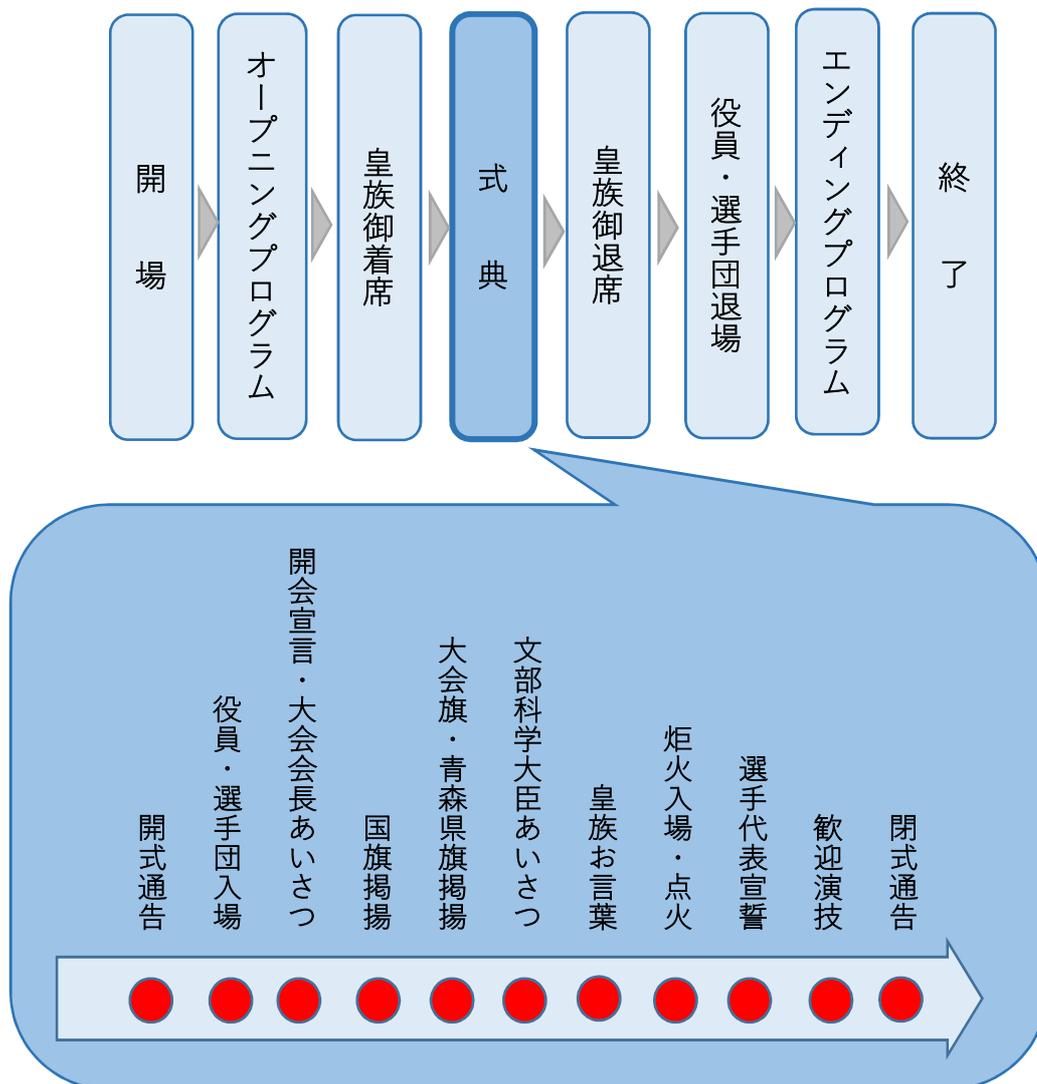
(2) 次第

① 青の煌めきあおもり国スポ 総合開会式



※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

② 青の煌^{きら}めきあおもり障スポ 開会式



(3) オープニングプログラムの基本的な考え方(国スポ・障スポ共通)

- ① 多彩な出演団体によって「あおもりの魅力」を発信し、全国の人々と喜びや感動を分かち合い、国スポ・障スポの開幕を飾るにふさわしい内容とします。
- ② 多くの県民が参加し、出演者・観覧者が一体となって心躍る楽しい時間を共に過ごし、期待感や応援ムードが高まる内容とします。

(4) エンディングプログラムの基本的な考え方(国スポ・障スポ共通)

- ① 式典の余韻を楽しみながら、これから始まる競技会への期待が高まるよう、創意工夫を凝らした内容にします。
- ② 式典終了後、会場周辺の混雑緩和と、役員・選手団のスムーズな退出が可能となるよう配慮します。

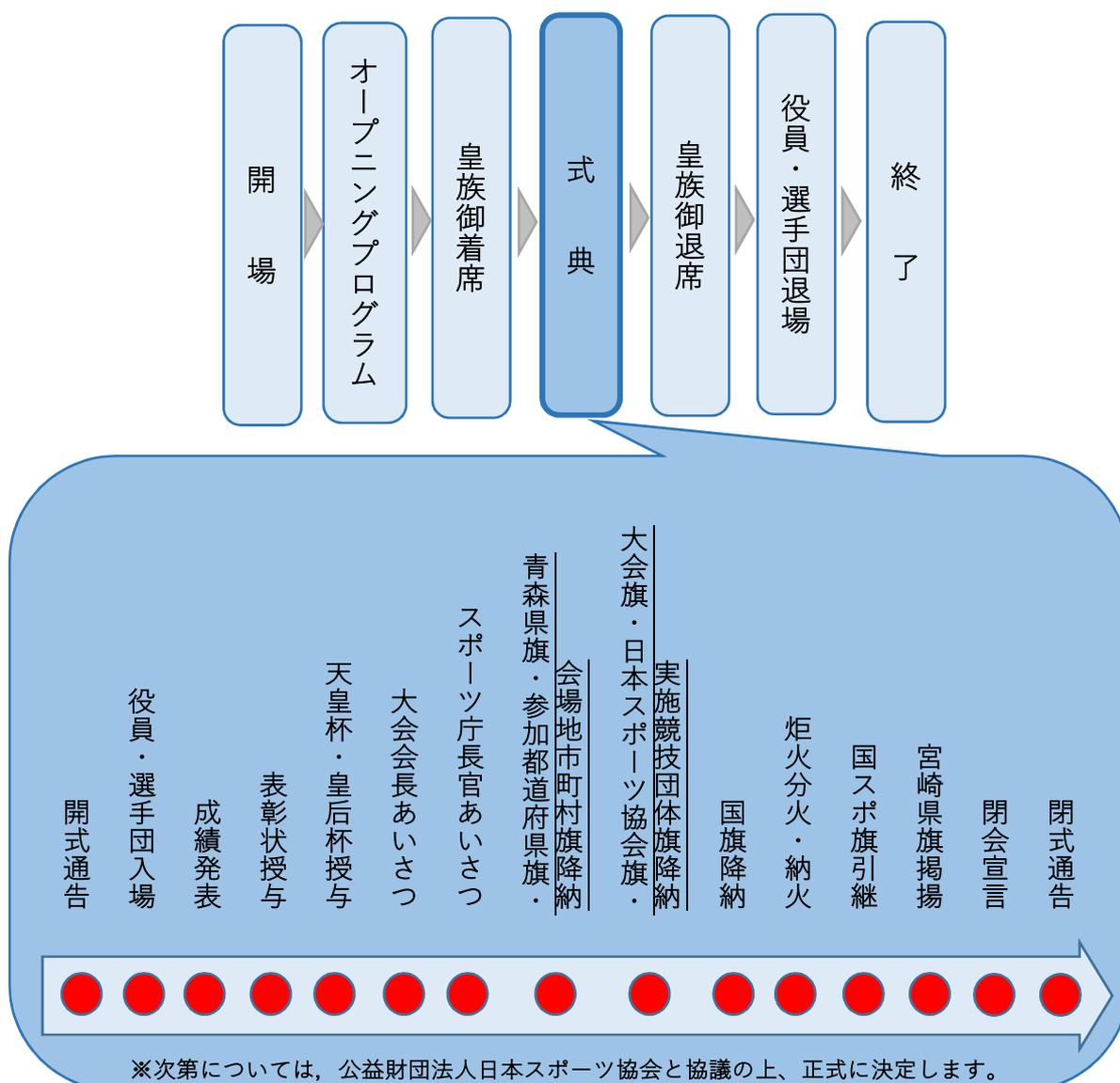
4 総合閉会式・閉会式

(1) 基本的な考え方（国スポ・障スポ共通）

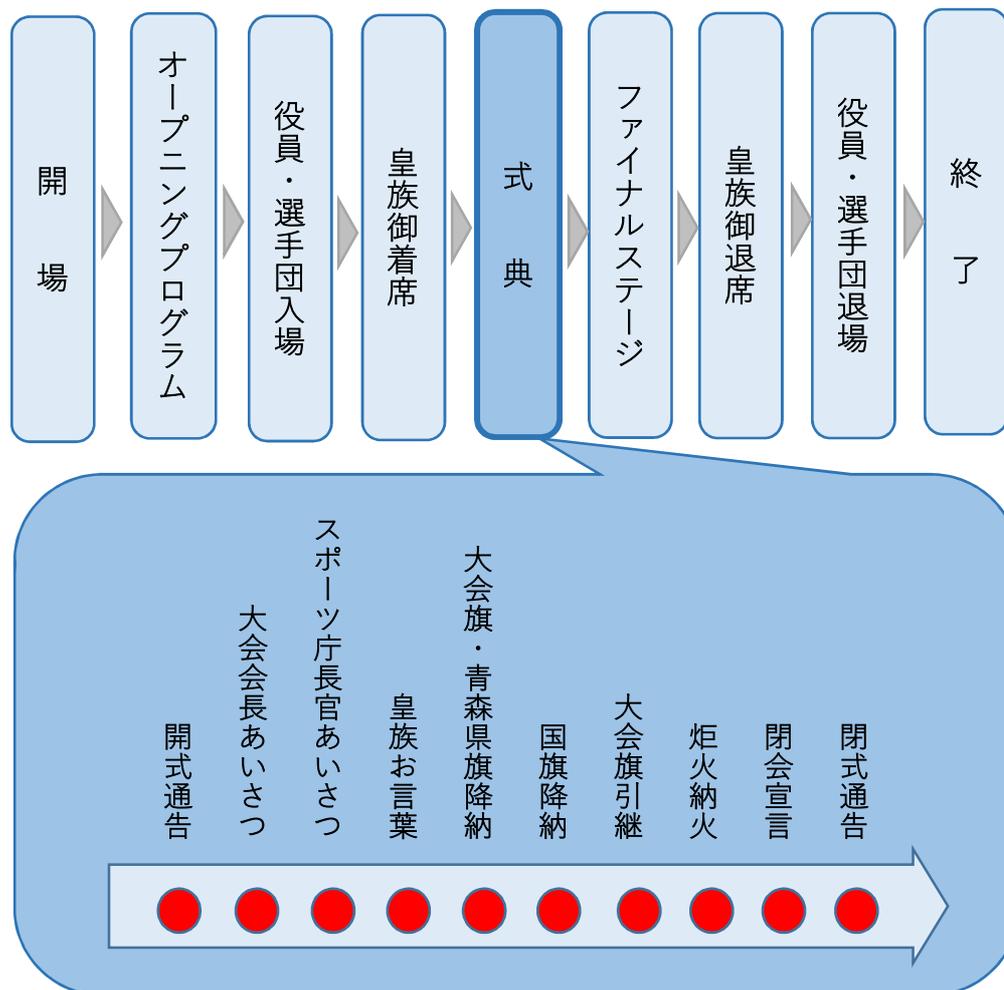
- ① 数々の熱戦を繰り広げてくれた選手の健闘を称えるとともに、大会を支えてくれたすべての人に感謝の気持ちを表現した内容とします。
- ② 国スポ・障スポを通じて生まれた交流の輪、喜びや感動をさらに深める内容とします。
- ③ 第81回国民スポーツ大会や、第26回全国障害者スポーツ大会へつなげる内容とします。

(2) 次第

① 青の煌めきあおもり国スポ 総合閉会式



② 青の煌めきあおもり障スポ 閉会式



(3) オープニングプログラムの基本的な考え方(国スポ・障スポ共通)

- ① 繰り広げられた熱戦を振り返り、感動を与えてくれた選手を称えるとともに、「青の煌めきあおもり国スポ」及び「青の煌めきあおもり障スポ」に関わったすべての方々への感謝の気持ちを表現した内容とします。
- ② あおもりの魅力を全国に発信し、感動を創出する内容とします。
- ③ 「青の煌めきあおもり国スポ」の総合閉会式では、「青の煌めきあおもり障スポ」への期待が高まる内容とします。

(4) ファイナルステージの基本的な考え方(障スポのみ)

- ① 「青の煌めきあおもり障スポ」のフィナーレを飾るにふさわしい内容とします。
- ② 選手、観客、大会関係者等が一体となって絆を深め、県民のレガシー(遺産)となるような内容とします。

5 式典演技（式典前演技・歓迎演技）

（1）基本的な考え方

- ① 参加するすべての人々の笑顔が煌めき、これから始まる国スポ・障スポへの期待感が高まる演技構成とします。
- ② 美しい自然や悠久の歴史と文化を表現して、受け継がれてきたあおもりの誇れる魅力を体感でき、全国に発信する演技構成とします。
- ③ 出演者と観客が一体となって感動を創出し、いつまでも心に残る演出を目指します。
- ④ 演技内容がわかりやすく伝わり、あおもりの魅力を生かした展開とします。
- ⑤ 国スポ・障スポの連携を図り、テーマや演出を共有します。



6 式典音楽

(1) 基本的な考え方

- ① 青森県の自然や歴史、文化をモチーフとした楽曲や、本県にゆかりのある楽曲を取り入れて構成し、郷土色豊かな式典音楽を目指します。
- ② あおもりの魅力を全国へ発信するため、式典音楽隊は県内の団体から構成し、すべての参加者が感動を共有できる式典音楽を目指します。
- ③ 全国から訪れる方々を熱いおもてなしの心で歓迎する式典音楽を目指します。
- ④ 国スポ・障スポの連携を図り、式典音楽と式典音楽隊は共有します。

(2) 音楽隊編成の構想

- ① 音楽隊の編成人数

楽隊別	人数
吹奏楽隊	150名程度
合唱隊	150名程度
合計	300名程度



- ② 音楽隊の編成基準

(共通基準)

- ア 日常的な活動が活発で、一定の演奏水準を維持でき、練習会、リハーサル、総合開・閉会式及び開・閉会式に、地理的・時間的条件において参加が可能な団体とする。
- イ 中学校・高等学校等の出演においては、学校長の承認が得られ、引率等が確保できる学校とし、大学・職場一般においては、所属長等の承認が得られる団体とする。

(部門別基準)

- ア 吹奏楽隊

青森県吹奏楽連盟の推薦を受けた団体を中心として編成する。

- イ 合唱隊

青森県合唱連盟の推薦を受けた団体を中心として編成する。

(3) 使用曲の構想

【総合開会式・開会式】

場 面	青の煌めきあおもり国スポ	青の煌めきあおもり障スポ
開 式 通 告	ファンファーレⅠ	
役 員 ・ 選 手 団 入 場	入退場行進曲	
開 会 宣 言	ファンファーレⅡ	
国 旗 掲 揚	「君が代」	
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚	「若い力」	—
大 会 旗 掲 揚	—	「空よ大地よ」
青森県旗・参加都道府県旗・会場地市町村旗掲揚	青森県民の歌「青い森のメッセージ」	
天皇杯・皇后杯返還	「見よ勇者は帰りぬ」	—
炬 火 入 場 ・ 点 火	炬火関連曲Ⅰ	
選 手 代 表 宣 誓	ファンファーレⅢ	
閉 式 通 告	ファンファーレⅣ	
役 員 ・ 選 手 団 退 場	入退場行進曲	

【総合閉会式・閉会式】

場 面	青の煌めきあおもり国スポ	青の煌めきあおもり障スポ
開 式 通 告	ファンファーレⅠ	
役 員 ・ 選 手 団 入 場	入退場行進曲	
表 彰 状 授 与	「見よ勇者は帰りぬ」	—
天皇杯・皇后杯授与		
青森県旗・参加都道府県旗・会場地市町村旗降納	青森県民の歌「青い森のメッセージ」	
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納	「若い力」	—
大 会 旗 降 納	—	「空よ大地よ」
国 旗 降 納	「君が代」	
炬 火 分 火 ・ 納 火	炬火関連曲Ⅱ	
国 ス ポ ・ 大 会 旗 引 継	宮崎県が指定する曲	
次 期 開 催 県 旗 掲 揚	宮崎県が指定する曲	—
閉 会 宣 言	ファンファーレⅤ	
閉 式 通 告	ファンファーレⅣ	
役 員 ・ 選 手 団 退 場	入退場行進曲	

7 各競技会の表彰式

第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」における各競技会の表彰式については、「国民体育大会開催基準要項」及び「同細則」に基づき、会場地市町村準備（実行）委員会等が関係競技団体と協議の上、次のとおり実施します。

（1）内容

各競技会の表彰式は、概ね次のとおりとします。

- ① 開式通告
- ② 成績発表
- ③ 表彰状授与
- ④ 大会会長トロフィー授与
- ⑤ 競技会会長閉会のあいさつ
- ⑥ 会場地代表歓送のことば
- ⑦ 国旗降納
- ⑧ 大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗降納
- ⑨ 競技会終了宣言
- ⑩ 閉式通告



（2）実施上の留意事項

- ① 表彰式の実施に当たっては、競技の特性や種目・種別に応じて、簡素化に努めるものとします。
- ② 表彰式の内容及び所要時間は、選手のコンディションに配慮したものとします。
- ③ 1競技が、複数会場地市町村にわたる場合は、当該市町村準備（実行）委員会等と競技団体が十分協議の上、実施します。
- ④ 大会会長トロフィーは、表彰式において授与するまでの間、表彰式を実施する会場地市町村準備（実行）委員会等が責任を持って保管します。
- ⑤ 特別競技及びデモンストラーションスポーツに係る表彰式の内容については、上記(1)に準じます。ただし、大会会長トロフィー授与は除きます。
- ⑥ 公開競技に係る表彰式については、中央競技団体が内容等を決定します。

（3）その他

この取り扱いに定めるもののほか、表彰式の実施に必要な事項については、会場地市町村準備（実行）委員会等が競技団体及び関係機関と協議の上、別に定めることとします。

8 炬火イベント

(1) 基本的な考え方

- ① 炬火イベントは、「オールあおもり」で創り上げ、国スポ・障スポ開催に向けた気運を高める内容とします。
- ② 県民の誰もが参加しやすく、幅広い世代の交流を通して、一体感と感動を得られる内容とします。
- ③ 各市町村の歴史・伝統・文化の特色を生かし、県民や選手の心に刻まれる内容とします。

(2) 炬火イベント基本方針

- ① 炬火は、県内全市町村で採火し、保管します。
- ② 採火した炬火は一つに集火し、総合開会式・開会式において炬火台に点火します。
- ③ 炬火の市町村間リレーは、原則として行いません。
- ④ 採火した炬火は、各市町村が実施する催しで活用することができます。
- ⑤ 実施にあたっては簡素・効率化を心掛けながらも、地域の特色を生かし、多くの県民が参加できる内容とします。



9 式典に係る今後のスケジュール

	検討内容	令和4年 (開催4年前)	令和5年 (開催3年前)	令和6～7年 (開催2～1年前)	令和8年 (開催年)
全体計画 式典運営 式典音楽 式典演技 炬火関係	<ul style="list-style-type: none"> 式典基本計画 式典実施計画 式典実施要項 	式典基本計画	式典実施計画	式典実施要項	
	<ul style="list-style-type: none"> 式典運営 (競技会表彰式) 	<ul style="list-style-type: none"> 式典全体の基本的な考え方 式次第検討 競技会表彰式基準要項 	<ul style="list-style-type: none"> 全体スケジュール 式次第決定 実施本部体制 動線計画 選手団参集範囲 放送・音響計画 表彰式計画 	<ul style="list-style-type: none"> 総合練習会計画 役員・選手団入退場計画 アナウンサー選定・養成 音響機器・映像システム整備計画 市町村との連絡調整 	
	<ul style="list-style-type: none"> オープニングプログラム エンディングプログラム 	プログラム構成検討	プログラム内容検討	出演団体決定	練習
		<ul style="list-style-type: none"> 基本的な考え方 構成イメージ 出演者イメージ 	<ul style="list-style-type: none"> 構成内容検討 出演者選定 映像プログラム検討 	<ul style="list-style-type: none"> 出演団体の募集 演目・出演団体決定 映像制作 練習計画 	
	<ul style="list-style-type: none"> 使用曲選定 音楽隊編成 練習計画 	音楽隊・使用曲検討	使用曲制作・試奏会	録音会	練習
	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な考え方 音楽隊編成の構想 使用曲の構想 作・編曲者選定 	<ul style="list-style-type: none"> 使用曲制作 演奏形態検討 出演者選定 服飾デザイン検討 楽器整備計画 	<ul style="list-style-type: none"> 指揮者・出演者決定 使用曲決定 楽譜制作 服飾・楽器整備 練習計画 		
<ul style="list-style-type: none"> 演技振付 演技伴奏曲 演技出演者 出演団体 練習計画 	演技展開検討	振付・曲の制作	出演団体決定	練習	
	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な考え方 演技コンセプト検討 活用素材検討 伴奏曲検討 出演団体編成計画 	<ul style="list-style-type: none"> 出演団体選定 演技構成・内容検討 振付制作 伴奏曲制作 服飾デザイン検討 	<ul style="list-style-type: none"> 演技展開・振付決定 演技マニュアル策定 出演団体決定 演技用具・手具整備 練習計画 		
<ul style="list-style-type: none"> 炬火演出 炬火用具 炬火台 	炬火演出検討	炬火演出・用具検討	炬火イベント準備	炬火イベント実施・炬火台整備	
	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な考え方 炬火イベント基本方針 採火・集火方法検討 炬火用具デザイン検討 	<ul style="list-style-type: none"> 炬火演出 炬火入場、点火計画 炬火用具制作検討 炬火走者選定検討 	<ul style="list-style-type: none"> 採火方法検討 点火、分火、納火の演出 炬火用具デザイン決定 炬火用具制作 		

総合練習会 ・ 総合リハーサル実施



第80回国民スポーツ大会 会場地市町村選定状況 (市町村図)

40市町村(県外3)

37 正式競技
1 特別競技
7 公開競技
39 花火・パレード
3 冬季正式競技

東青地域

あおもりし 青森市 (正14、テ12)

総合開・閉式、陸上競技、水泳(競泳)、水泳(水球)、水泳(AS)、水泳(OWS)、テニス、バレーボール(6人制)

ひらないまち 平内町 (正1、公1) **いまへつまち 今別町** (1)

ゴルフ、綱引き、年齢別バドミントン

よもぎたむら 蓬田村 (1) **そとがはままち 外ヶ浜町** (1)

3B体操、ペタンク

ビーチバレーボール、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、ライフル射撃(CP)、ライフル射撃(15M)、スポーツライティング

アーチェリー、ゴルフ、トライアスロン、アクアスロン、ウォークピノ、カーリング、ソフトバレーボール、ターゲット・バドミントン

ドッジボール、年齢別ソフトテニス、年齢別テニス、ふれあいボウリング、エアーガムホッケー、ラジボール卓球、ダンススポーツ

下北地域

むつし むつ市 (正4、テ1)

ボート、バスケットボール、セーリング、フェンシング、フライングディスク

おおもまち 大間町 (1) **ひがしとおりむら 東通村** (1)

ウォーキング、ソフトバレーボール

かざまらむら 風間浦村 (1) **さいむら 佐井村** (1)

ハルティクウォーキング、ふれあいソフトボール

上北地域

とわだし 十和田市 (正3、公2、テ2)

サッカー、バスケットボール、相撲、ゲートボール、バウンドテニス、パークゴルフ、バドミントン

みさわし 三沢市 (正5、公1、テ1、冬季1)

ホッケー、バスケットボール、軟式野球、ソフトボール、銃剣道、武術太極拳、いざなぎ太極拳、スケート

のへしむら 野辺地町 (1) **しちのへまち 七戸町** (1) **ろくのへまち 六戸町** (1) **よこはままち 横浜町** (1) **とうほくまち 東北町** (正1、テ1)

ハンドボール、剣道、軟式野球、マラソン、ソフトボール、女子ソフトボール

ろっかしょむら 六ヶ所村 (2) **おいらせむら おいらせ町** (正1、テ3)

ホッケー、軟式野球、軟式野球、スポーツチャリ、フライング・ボール、空道

西北地域

ごしよがわらし 五所川原市 (1) **つがるし つがる市** (2) **あしがさわまち 鱒ヶ沢町** (1) **ふかうらまち 深浦町** (1)

バレーボール(6人制)、バレーボール(6人制)、柔道、マスターズスイミング、ハルティクウォーキング

いたやなぎまち 板柳町 (2) **つるたまち 鶴田町** (1) **なかとまりまち 中泊町** (1)

ふれあいゲートボール、ウォーキング、マラソン&ウォーキング、ビーチサッカー

中南地域

ひろさきし 弘前市 (正6、特1、テ2)

体操(競技)、体操(新体操)、体操(トランポリン)、ソフトボール、弓道

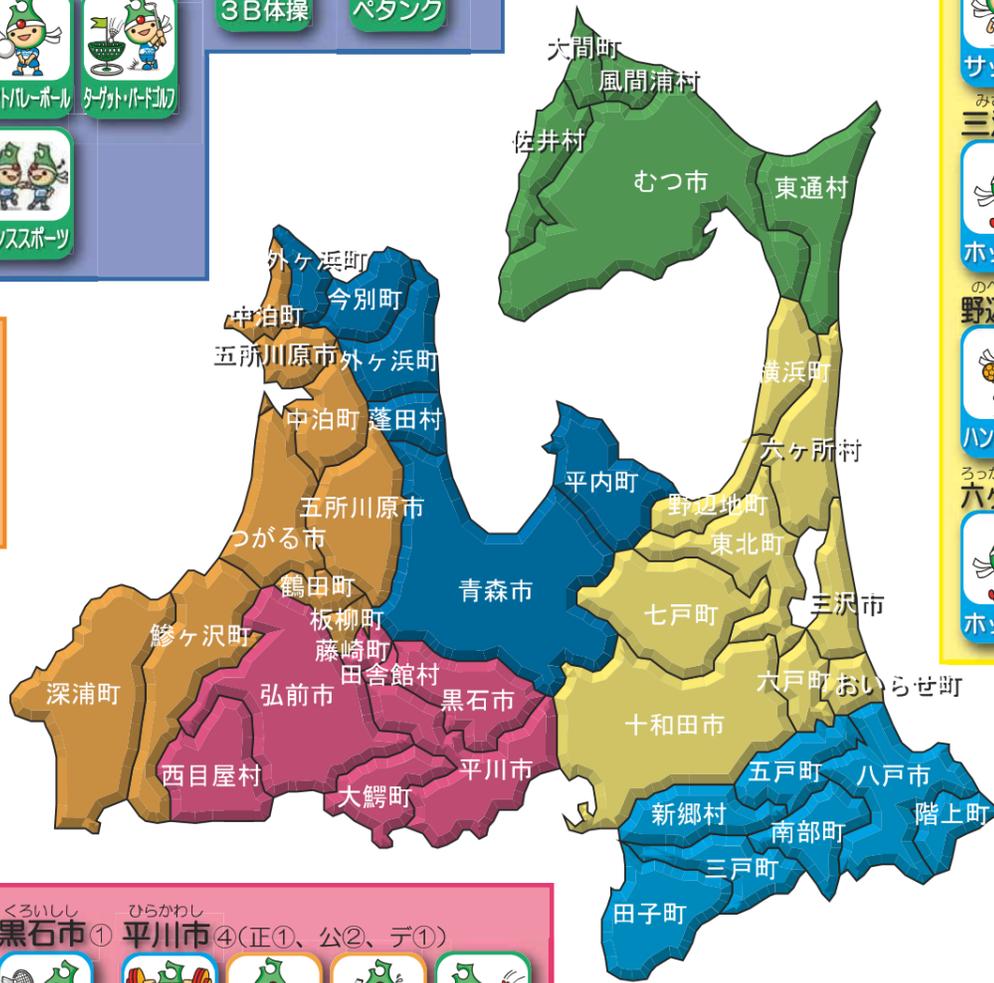
ライフル射撃(CP)、空手道、クレー射撃、高等学校野球、マスターズ陸上競技、ビリヤード

くろいしし 黒石市 (1) **ひらかわし 平川市** (正1、公2、テ1)

バドミントン、バドミントン、グラウンドゴルフ、エアロビック、インディアカ

ふじさきまち 藤崎町 (正1、公1、テ1) **おおむらまち 大鰐町** (テ2、冬季1) **にしめむら 西目屋村** (1) **いなかだてむら 田舎館村** (1)

なぎなた、バレーボール、ボール投げ、パラグライディング、オリエンテーリング、スキー、カヌー(SP)、カヌー(SL、WW)、ユニカール



県外

みやぎけんりょう 宮城県利府町 (1) **やまなしけん 山梨県北杜市** (1) **あきたけん 秋田県鹿角市** (1)

水泳(飛込)、馬術、スキー

三八地域

はちのへし 八戸市 (正7、冬季2)

サッカー、バスケットボール、レスリング、自転車(トラック)、ソフトボール、水泳(水球)、ボウリング

さんこのへまち 三戸町 (1) **このへまち 五戸町** (1) **たっこまち 田子町** (1)

スケート、アイスホッケー、パークゴルフ、サッカー、マラソン

なんぶちよう 南部町 (正1、冬季1) **はしかみちよう 階上町** (正1、テ1) **しんごうむら 新郷村** (1)

サッカー、アイスホッケー、自転車(ロード)、フロアボール、ウォーキング



第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会事務局

(青森県企画政策部 国民スポーツ大会準備室 競技式典担当)

〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号

TEL 017-734-9771 FAX 017-734-8032

<https://aomorikokuspo2026.pref.aomori.lg.jp/>



式典基本計画（素案）及び総合開・閉会式への意見・要望について

第2回式典専門委員会において、各委員に対する式典基本計画（素案）及び総合開・閉会式の演出・構成に対する御意見・御要望を伺ったところです。各委員からの御意見・御要望並びに御質問の内容と回答は以下のとおりです。

1 式典基本計画（素案）について

(1) 式典基本計画（素案）に対する記載内容についての意見

○「青の煌めきあおもり国スポ」では、大会愛称の趣旨に「青い空、青い海や湖、青い山並など美しく豊かな～」と「豊かな」が記載されていますが、「青の煌めきあおもり障スポ」では、「豊かな」が消えています。その理由について教えてください。

(回答)

国スポの愛称は公募により決定しました。また、障スポの愛称は、国スポに準じて策定されました。愛称の趣旨について県障スポ準備委員会に確認したところ、障スポの愛称の趣旨の「豊かな」という標記の記入が無いことについては、確認不足でありました。今回作成した式典基本計画（案）では、愛称の趣旨を一つにまとめ、訂正しております。

○冬季大会も第80回国スポに含まれ完全国スポであるということだが、開・閉会式は総合開会式に準ずるといふことなのか。別にあるとすれば記載してはどうか。

(回答)

本県は冬季大会を含めた完全国スポではありますが、冬季大会の開・閉会式の考え方については、国民体育大会開催基準要項の20大会の式典【冬季大会】にあるとおり「冬季大会の各競技会においては、開始式並びに表彰式を実施するものとする。ただし、その場合はできるだけ簡素なものとし、内容については、開催県実行委員会において企画の上、日本スポーツ協会と協議して定める。」とし、本大会とは別に位置づけられているものとして御理解ください。

○基本計画について、紙面上で拝見しました。文字からではなかなかイメージが伝わりづらいところもありましたが、考え方や方向性等はとても良いのではないかと思います。私自身こういったセレモニーに関して、豊富なレディネスを持ち合わせている訳ではありませんので、近々の国民スポーツ大会の諸データから良いと思われる点を取り入れ、本県風にアレンジして、本県らしさをアピールできる演出・構成となっていれば良いのではないかと思います。

(回答)

委員の方々から御助言をいただき、今後、青森らしさ・青森のあらゆる魅力を全国に発信できるような演出・構成づくりに努めて参ります。

○5年も先なので克服はしていると思うが、「With コロナ」の観点も盛り込んでおいてもいいのでは。

(回答)

「With コロナ」の観点を盛り込んだ式典のあり方については、参加する全ての方々への感染防止対策、感染リスクの軽減に向けた対応を今後考慮して参ります。

(2) 国スポ及び式典についての質問

○県民がオールあおもりで国スポを成功させるという気運や意識を高めるためには、デジタルを活用した効果的な広報活動を早期から展開したらいかがでしょうか。今は、新型コロナウイルスの影響により、鹿児島国体の延期、三重国体の中止と予想外の出来事でしたが、これを機に大規模な危機管理体制を考慮したあり方も視野に入れて検討しなければならないと考えます。

(回答)

広報活動におけるデジタルの活用については、国スポの気運醸成に向けて有効な手段として、積極的に取り組むべきものと考えております。

また、大規模な危機管理体制を考慮したあり方については、所管している県準備委員会警備・消防専門委員会と連携しながら対応に努めて参ります。

○障スポは「国民スポーツ大会本大会の直後を原則として3日間」ですが何故ですか？パラリンピックもオリンピックの後ですが、スローガンにもあるように、「～新たな歴史と感動を全国に向けて発信～」と記載され、願いを込めて青森県では障がい者スポーツをたたえ、直後ではなく「直前」の開催は難しいのでしょうか。

(回答)

障スポの大会会期については、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱の5. 大会開催の基本方針に「(2) 大会は、毎年実施される国民体育大会本大会の直後を原則として、当該都道府県において、3日間で開催する。」「(3) 大会会期は、国民体育大会本大会の開催にあわせて、開催3年前までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。」と定められています。従いまして、本県においても障スポの大会会期は先催県と同様と考え、本大会開催後に障スポを開催することとして今後日本パラスポーツ協会と県障スポ準備委員会が協議していく予定です。

2 総合開・閉会式の演出・構成に関するコンセプトや方向性、出演団体等についての意見

○全県的な取組としてのコンセプトや方向性等をふまえた内容を御提示いただいたうえで、改めて検討したい。

○オープニングプログラムに取り入れたいものを考えた時、青森には伝統芸能、民謡 ダンス、祭り、四季の青森という多様な表現素材があるため、それらをどのように構成するかでは、逆に選択することの難しさも出てくるのではと。様々な要因に左右されずに、コンセプトに沿った作品を創り上げることを応援したいと考えます。観客との一体感を重視しているようですがとても大事なことで、これが県民の心に残るレガシーとなるのではないかと。52年のあすなる国体から49年間の新たな青森の進化を感じさせるものや、世界遺産に登録された縄文時代の人々の暮らしを、ダンスや和太鼓を用いた表現(幼稚園児から大人まで)ができるのではないかと考えます。

○【総合開会式】

・オープニングプログラム

青の煌めきダンスを踊る前に県内のチア・マーチングバンド、バトン等による応援パフォーマンス。

煌めきダンスは幼稚園児から高齢者、障がい者まで多くの人が参加して踊る。

ダンスは会場の踊りとともに県内様々な場所で県民と一緒に踊る。

その様子を映像で流す。(県民一斉参加型)

・式典演技

縄文から未来へという演出(文化とスポーツの融合)6本柱を会場に映像と語りとパフォーマンス。

スタートは男子新体操を活用。

・エンディングプログラムについて

子どもから大人まで大勢(100人以上)の三味線演奏。曲により歌をつけたり、ダンスパフォーマンス、手踊り等で選手を激励する。

・出演団体は演出に合わせて

①幼・小・中・高・大・特別支援に関してはそれぞれ関係する団体へ依頼

②個人公募、団体公募

【総合閉会式】

・オープニングプログラム

映像で振り返るとともに選手等を称え、煌めきの歌とダンスの融合。

(障がい者へ引き継がれるイメージで)

・エンディングプログラム

障スポの映像と参加者の声を一体化させ、最後は県内各地の太鼓の合同演奏等パフォーマンスで閉める。

○炬火イベントでは、「炬火の市町村リレーは、原則として行いません」と記載されておりますが、例えば「あすなる国体」で当時炬火リレーに参加された方(中学生?詳細不明で申し訳ございません)を再度起用し、将来を担う現在の中学生等にバトンタッチするような構成ができれば素敵なのではないかと思いました。各市町村が実施する催しになると思いますが、スローガンでもある「～未来につなげていきたいという願いを込めています。」を表現できるのではないかと思います。

○コロナ禍で各種スポーツ大会・イベント等が中止・延期となっている今日、資料に記されているように、総合開・閉会式の式典の簡素・効率化は避けて通れない検討課題となりそうです。

○合唱団に高校生を依頼するのでしたらリハーサル回数はなるべく少なく実施していただきたい。